足 立 区

# 足立区長定例記者会見

平成２７年１１月２４日（火） 午後２時００分～
足立区役所 中央館８階　特別会議室

《 次 第 》

１　関東・東北豪雨を教訓に新たな対策
都内初！「緊急情報伝達システム」を導入します ・・・・１

２　保育人材の確保・定着のため
保育士等用の住居借り上げを支援します・・・・・・・・５

３　都市部で小１全員を対象とした調査は全国初
「子どもの健康・生活実態調査」本格実施しました ・・・８

４　そ　の　他

５　質　　疑

【担当】広報室　報道広報課　０３（３８８０）５８１６

「美しいまち」は「安全なまち」
ビューティフル・ウィンドウズ運動展開中　足立区

足　立　区

定　例　記　者　会　見　資　料
平　成　２　７　年　１　１　月　２　４　日
広　報　室　報　道　広　報　課
吉田課長（３８８０）５８１５

# 関東・東北豪雨を教訓に新たな対策
# 都内初！「緊急情報伝達システム」を導入します

９月に発生した関東・東北豪雨の際に、中川や綾瀬川の各水位観測所（吉川と谷古宇）で「はんらん危険水位（レベル４）」に達したことから、区では避難所の開設や、避難準備情報の発令基準を明確化しました。また、これらの情報を確実に伝達するために新たなシステムを導入します。

都内初！

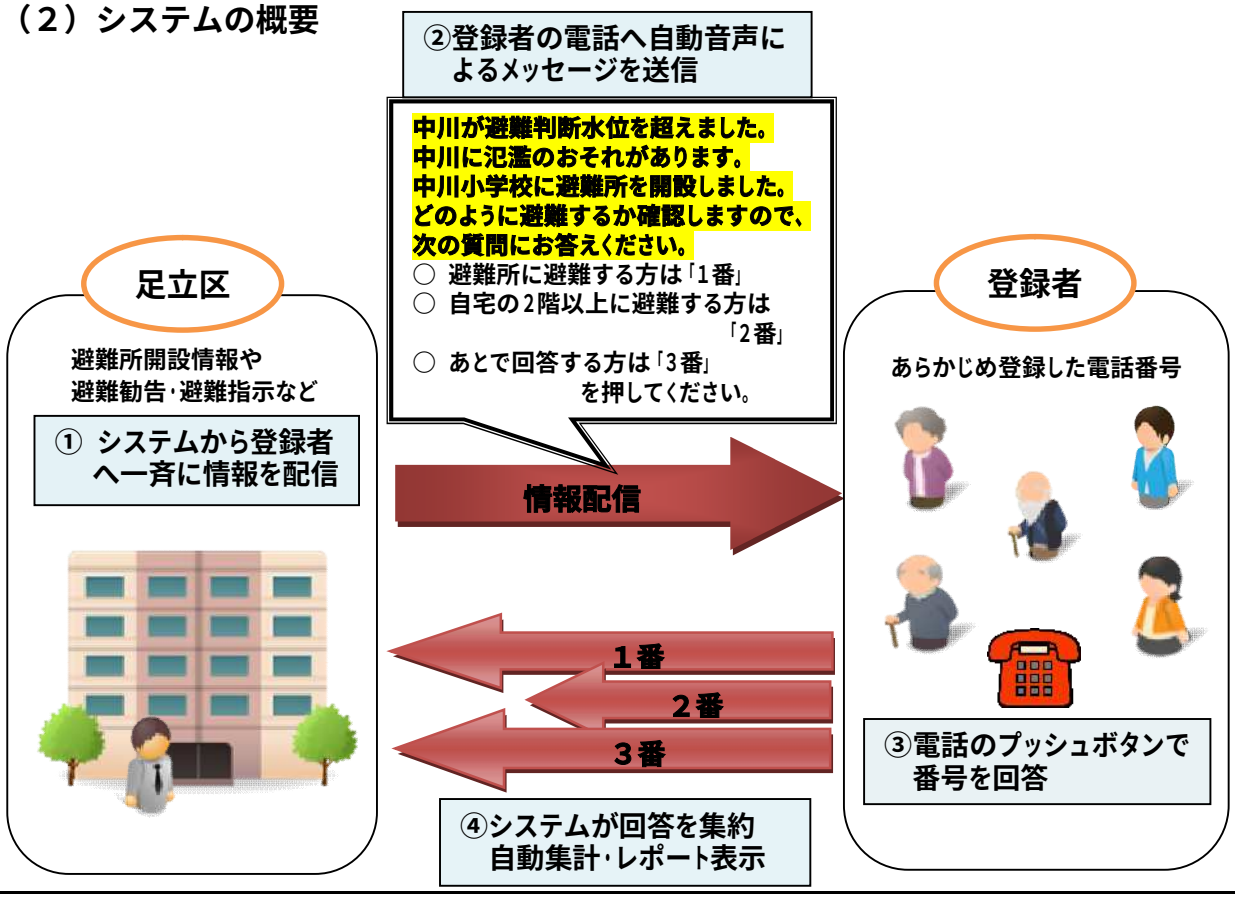
## １　固定電話を利用した緊急情報伝達システム「あだち安心電話」導入

災害時にはＡ-メール、区公式ＨＰ、ＳＮＳなどを活用し、情報発信していますが、これらに加え、身近にある**固定電話**を利用した緊急情報伝達システム**「あだち安心電話」**を導入します。

### （１）システムの特徴

- **テキストで入力した情報を自動音声で一斉発信**
- **収集した情報を自動集約してレポート表示**

### （２）システムの概要



（３）今後の導入スケジュール

| | | |
|---|---|---|
| 平成２７年１２月 | 契約 | |
| 平成２８年１月 | 区施設等登録 | 各団体より意見を伺い、登録する対象者や施設を検討 |
| ２～３月 | 検証作業<br>訓練（月１回程度） | |
| ４月 | 本格導入予定 | |

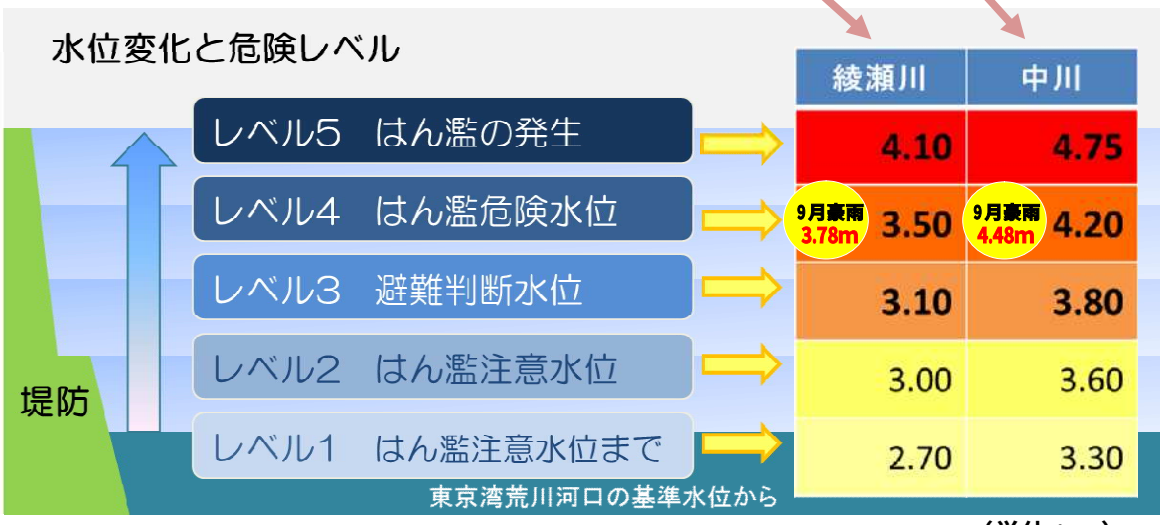
## ２　区の防災行動の基準を明確にしました

台風や大雨などで、河川がはん濫する恐れがある場合、国が管理する各観測所の水位に応じて以下の対応を実施します。

（１）水位の危険度レベルについて

中川・綾瀬川が
下記の水位に達したときに、
区から避難勧告などの情報を
提供します

9月の豪雨では
中川・綾瀬川の水位は
レベル4を超えました
（綾瀬川 3.78m・中川 4.48m）




（単位：m）

## （２）河川の水位と対応の目安

**今まで**

**水防本部：** 大雨警報などが発令され、災害対策本部設置に至らない程度の風水害において、都市建設部長を本部長とした体制を取る

**災害対策本部：** 設置の必要があると認めるとき、区長を本部長として設置

**水防本部から災害対策本部に移行する基準が明確でなかった**

| 水位危険度レベル・水位 | 国が求める行動の段階 | 足立区の防災行動 | 足立区の広報活動 |
|---|---|---|---|
| **レベル１** はん濫注意水位まで | | 危機管理室と都市建設部で情報収集体制（通常） | |
| **レベル２** はん濫注意水位から避難判断水位まで | はん濫の発生に対する注意を自治体が求められる段階 | ※**大雨洪水警報**で水防本部を設置（本部長は都市建設部長）<br>危機管理室は情報収集体制（強化） | ※A-メール、区HP、SNSによる情報提供 |
| **レベル３** 避難判断水位からはん濫危険水位まで | 避難準備などのはん濫発生に対する警戒が求められる段階 | **「水防本部」から「災害対策本部」に移行**<br>**基準の明確化**<br>**避難所の準備**<br>**避難所の開設**<br>**「避難準備情報」**の発令 | **区民へ確実な情報提供**<br>・**気象情報**<br>・**避難所の準備・開設状況**<br>・**「避難準備情報」**<br>・**「避難勧告」・「避難指示」**<br>**など** |
| **レベル４** はん濫危険水位から氾濫発生まで | いつはん濫してもおかしくない状態<br>避難等のはん濫発生に対する対応が求められる段階 | 避難所運営、避難誘導<br>河川管理者と調整のもと<br>**「避難勧告」**<br>**「避難指示」**の発令 | **【情報提供の方法】**<br>A-メール、区HP、SNS（ツイッター・フェイスブック）<br>＋<br>**（レベル３以降）**<br>・災害HPの立ち上げ<br>・デジタルサイネージ<br>・防災無線、広報車<br>・エリアメール<br>＋<br>**電話による情報伝達** |
| **レベル５** はん濫の発生以降 | はん濫水への警戒を求められる段階 | 災害応急対応、はん濫及び越水箇所の確認・巡視<br>被害状況の収集・確認、<br>救助・救出、水・食料等配布 | |

| 種類 | とるべき行動 |
| --- | --- |
| 避難準備情報 | 避難行動要支援者の方は、指定された避難場所、または浸水しない２階以上に避難を開始する。<br>避難所への避難を希望する人は避難を開始する。 |
| 避難勧告 | 避難勧告の出された地域にいるすべての人が、指定された避難所、または浸水しない階以上に避難を開始する。 |
| 避難指示（命令） | 避難指示の出された地域にいるすべての人が、指定された場所、または浸水しない２階以上に必ず避難する。 |

【問合せ先】

緊急情報伝達システムなど災害時の広報対策について

広報室報道広報課長　　吉田　厚子　電話（３８８０）５６１５

水害対策について

危機管理室避難対策担当課長　菅野（すがの）　和幸　電話（３８８０）５７０７

足 立 区

定 例 記 者 会 見 資 料
平 成 ２ ７ 年 １ １ 月 ２ ４ 日
待 機 児 ゼ ロ 対 策 担 当 課
松 野 課 長 （ ３ ８ ８ ０ ） ５ ７ ５ ９

# 保育人材の確保・定着のため 保育士等用の住居借り上げを支援します

待機児童ゼロを目指して、区は「足立区待機児童解消アクション・プラン」に基づき、３年間で１，４６３人分の保育定員を増やす整備計画を進めています。一方、近年の保育所新設ラッシュにより、保育施設の整備に不可欠な保育士等の人材も不足しており、保育所の整備や運営を行う上で大きな課題となっています。

■保育士の有効求人倍率
（平成２７年１月）
**東京都 ５．１３倍**
（全国 ２．１８倍）

**５．４４倍**
（平成２７年９月）

*東京都は全国平均を大きく上回り、さらに* ***上昇中！***

## 課題１ 保育人材不足を解消したい

**実態１ 足立区では、、、**

平成２８年４月までに新たに
保育士・看護師（有資格者）
**２５０名以上**が必要
（区立・私立の各施設合計）

**背景１ 求人は都市部に集中**

★保育所建設ラッシュにより都市部では人材確保競争になっている。**保育士等が足立区に就職しやすい環境づくりに取り組むことが必要。**

## 課題２ 定着率を上げたい

**実態２ 足立区では、、、**

私立認可保育所全体で、継続勤務５年未満の保育士・看護師（有資格者）が
**５割**を占める
（新設５年未満の施設等を除く）

**背景２ 離職理由は待遇面の不満**

★都内保育士の２割は離職を希望し、内 65%は「給料が安い」を理由に挙げている。**定着率を上げるため、保育士等がより働き続けやすくなるような支援が必要。**

そこで、平成２８年４月採用に向けて、保育士等用の住居の借り上げを行う保育事業者に対して、保育人材の確保・定着及び離職防止の観点から費用の一部の補助を行うことにより**勤務年数の少ない保育士等の家賃を区が間接的に負担します。**

**解決策**

## 保育事業者が住居を借り上げ、保育士等に提供

【そこで･･･区が事業者の人材確保策の後押しをします！】

## 保育士等住居借り上げ支援補助金事業

平成２８年１月から、一戸あたり上限月額 82,000 円の 7/8 を事業者に補助

住居確保を支援することで 採用 UP ＋ 採用５年未満職員の処遇改善で 定着率 UP ＝

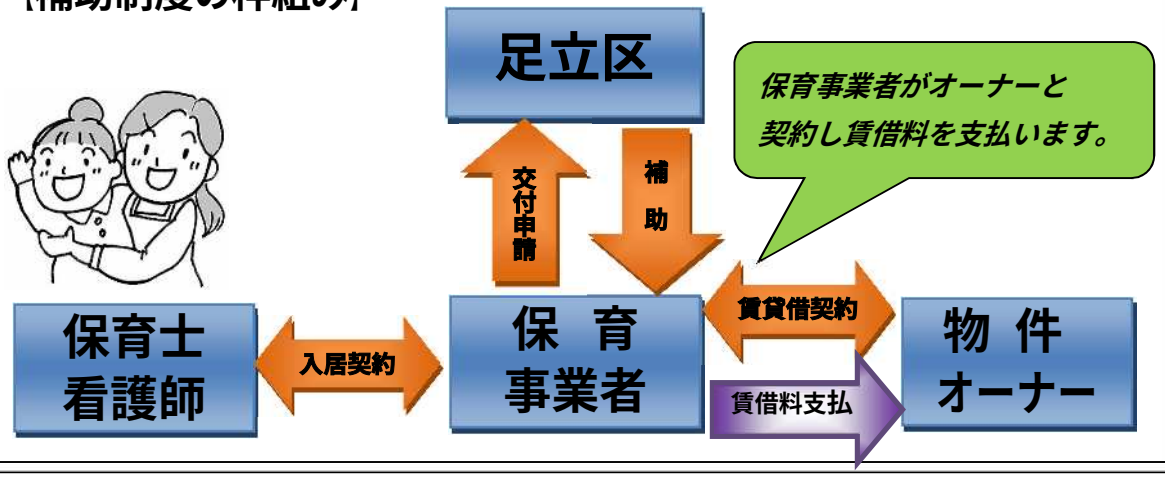
【補正予算額】25,830 千円（月 82,000 円×補助率 7/8×120 人×3 ヶ月）
【 特定財源 】10,332 千円
【 一般財源 】15,498 千円

※国補助分は追加協議未定のため都補助金のみ計上。国補助の申請が可となれば、一般財源は 3,690 千円となる見込み

公費負担 7/8
事業者負担 1/8

| | |
|---|---|
| １.補助対象 | 保育士等の住居借り上げを行う保育事業者 |
| ２.対象職員 | 保育士・看護師（共に採用後５年未満の常勤） |
| ３.対象施設（計 130 施設） | 認可保育所（私立、公設民営）、私立認定こども園、認証保育所、小規模保育施設、公設民営認可外保育施設 |
| ４.適用開始 | 平成２８年１月 |
| ５.補助内容 | 保育事業者が住居の借り上げに要した費用（上限一戸あたり月８２,０００円）の８分の７を補助 |

【補助制度の枠組み】



**導入例**

- ◆ 入居中の住宅家賃：月額８２，０００円
- ◆ 導入前の住居手当：月額１０，０００円
- ◆ 導入後の自己負担：なし

**現 状**

*区内の私立保育施設の約５割に 10,000 円以上の住居手当の制度あり*

**≪ 導入前 ≫**

保育士の**自己負担**

７２，０００円

事業者負担（住居手当）

１０，０００円

保育士の自己負担 ７２，０００円は **ゼロ** に！

**導 入**

保育士がすでに入居している住居を、借り上げ住居として事業者名で契約

**≪ 導入後 ≫**

住居借り上げ**補助金**

７１，７５０円

（８２，０００円×７/８）

事業者負担

１０，２５０円

（８２，０００円×１/８）

※借上げに要する費用が月額 82,000 円未満の場合はその額が補助対象額になります。

※事業者が保育士等に本人負担を求める場合は、同額が補助対象額（上の例だと 82,000 円）から除かれます。

※補助金は実績払いとなりますので、事業者はいったん家賃を全額負担します。

**事業者負担は据え置きで、保育士の処遇を 大幅に改善！**

【その他の取り組み】

■ 国・都の補助制度を活用し保育事業者に人件費を上乗せで補助し保育士等の処遇改善を行っています。

■ 区内大学と連携した学生向け就職相談会や、ハローワーク足立と連携した潜在保育士向けの再就職セミナーなど、対象者の特性に合わせた就職イベントを実施し、保育人材の区内就職に結び付けています。

【問合せ先】

子ども家庭部　待機児ゼロ対策担当課長　松野　美幸　電話（３８８０）５７５９

足 立 区

定 例 記 者 会 見 資 料
平 成 ２ ７ 年 １ １ 月 ２ ４ 日
衛生部こころとからだの健康づくり課
馬 場 課 長 （ ３ ８ ８ ０ ） ５ ４ ３ ３

# 都市部で小１全員を対象とした調査は全国初
# 「子どもの健康・生活実態調査」本格実施しました！

足立区では、全ての子どもたちが生まれ育った環境に左右されることなく、自分の将来に夢や希望が持てる社会の実現を目指します。その第一歩として、子どもたちの「今」を知るために、「子どもの健康・生活実態調査」を本格実施しました。今後、調査で得られた内容を分析し、計画の見直しの中で貧困の連鎖を断つ政策に繋げていきます。

未来へつなぐ あだちプロジェクト

## １　調査の概要

### （１）目的

貧困が子どもの健康や生活状況に与える影響の把握、その経路・要因の探索、区が実施する施策の効果等を分析し、子ども施策のさらなる充実を図ります。

貧困の連鎖を断つために、区全体の子どもたちの健康や生活実態を把握するための調査です。

**都市部において、教育委員会を含めた自治体と研究機関が協働で、小１全員を対象とした大規模な調査を実施するのは全国初**

### （２）対象

区立小学校に在籍する全小学１年生（５，４２１名）の保護者

### （３）実施方法

足立区と国立研究開発法人国立成育医療研究センターが協働で実施。

無記名アンケート方式。質問票の配付・回収は足立区が学校を通じて行い、結果集計・分析は国立研究開発法人国立成育医療研究センターが実施。

### （４）スケジュール

| | | |
|---|---|---|
| 平成２７年 | ７月 | 先行調査の実施（６校） |
| | ８月 | 先行調査の検証 |

7月に実施した先行調査を検証した結果、大幅な見直しを生じるような課題はなかったため、残る全校に対して先行調査と同様の方法･質問内容で本格実施を決定。

１０月３０日
～１１月１３日　　本格調査の実施（６３校）
平成２８年　４月（予定）　分析結果の集約

（５）質問内容
全１７問　１２ページ　　※別添調査票見本参照
・ 子どもの健康状態や生活習慣
・ 保護者自身の健康状態や子どもとの接し方、経済状況等
（食習慣、歯みがき習慣、生活リズム、自己肯定感、就業状況、
世帯の収入、社会的つながり等）

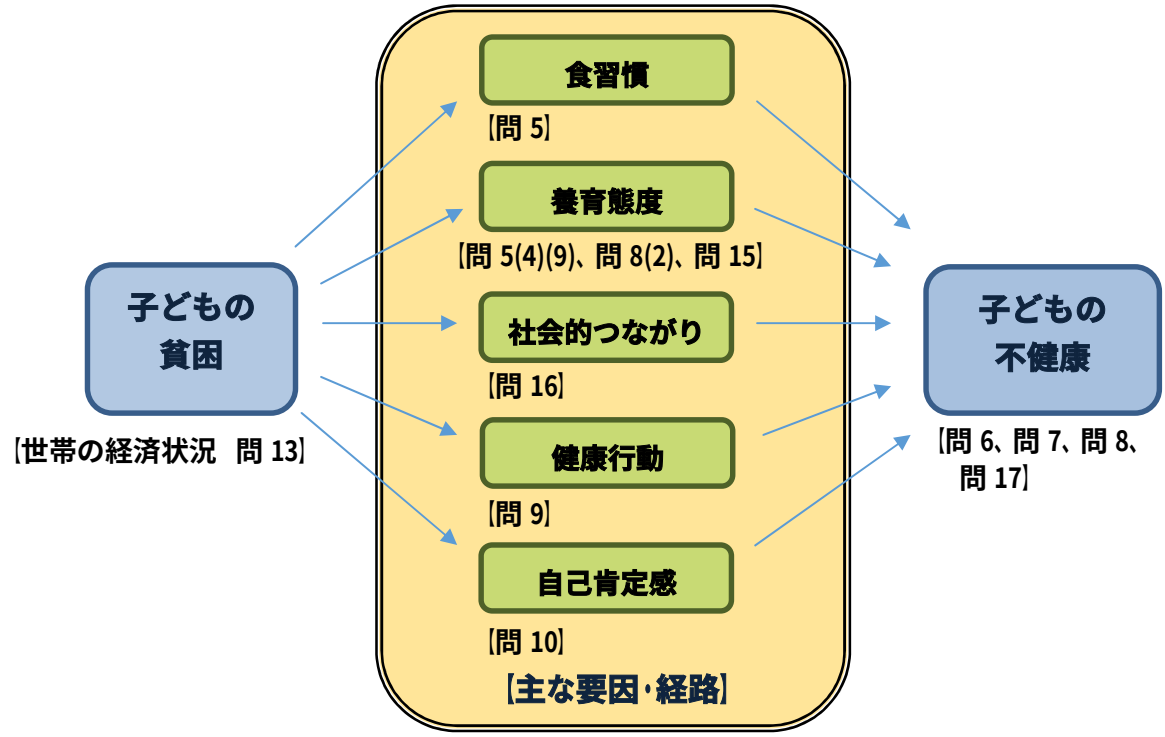
目標の6割を超えて8割の回収！

２　回答票回収率（暫定値）　１１月２０日現在

| | 調査対象件数(A) | 調査票配付件数(B) | 回答票回収件数(C) | 回収率(%)(C／B) |
|---|---|---|---|---|
| ６９校 計 | ５，４２１ | ５，３５５ | ４，４７０ | ８３．４ |

３　主な質問とその趣旨
足立区では、子どもの貧困を家庭の経済的な困窮だけではなく、地域社会における孤立や健康上の問題など、個々の家庭を取り巻く成育環境全体にわたる複合的な課題と捉え、その解決や予防に向けて取組んでいきます。
今回の調査では、以下のような質問を設定しました。

**図１　主な質問内容と子どもの貧困と不健康、その間にある経路・要因一覧**



●質問趣旨の具体例

**【問５】（P2）　食生活に関する質問**

・「おいしい給食」や「あだちベジタベライフ」の健康施策は、貧困世帯の子どもへの影響を食い止める効果があるか。

・夕食を一人で食べることは、その子どもの自己肯定感など精神行動発達にどのように影響しているか。

**【問８】（P4）　歯の健康や歯みがきの様子**

・貧困と子どもの虫歯との関連があるか。

・あだちっ子歯科健診とその受診勧奨施策は効果があるか。

**【問１６】（P10）　社会的つながりに関しての質問**

・貧困の程度の中でも、社会的排除にまで進むことが一番重症と考える。

・貧困と子どもの健康状態との関係について、地域のつながりが強いことで緩衝できるか検討する。

**【問１２】（P7）親の教育歴、【問１３】（P8）経済状況、【問１４】（P9）就業状況**

・どのような背景の親のもとで子どもは生活しているのか。

・親の学歴、収入、就業状態が子どもの貧困と健康にどのような影響を与えているのか。

・どのような学歴、職種、年収の親であっても子どもが健康に暮らせるよう、その影響を緩衝する経路・要因は何かを明らかにする。

４　子どもの健康・生活実態調査の分析と子どもの貧困対策への活用

　調査の協働実施者である国立成育医療研究センターにおいて、貧困指標と健康指標および経路・要因を掛け合わせた丁寧な媒介分析を行います。

**（１）　子どもの貧困と健康への影響をつなぐ経路を明らかにする**

**（２）　明らかになった経路・要因への対策を検討する**

**（３）　優先的に取組む対策を定め、貧困を断ち切る**

５　平成２８年５月に区民・関係者向けの「調査報告会」を開催予定

　調査結果を報告し地域全体で取組みを検討します。貧困が子どもに与える影響を和らげることで健康な区民を輩出し、貧困の連鎖を断ち切ります。

**６　今後の健康・生活実態調査**

**今回の調査対象となった現小学校１年生には、今後の経過を見ていくため、小中学校在籍期間に４回程度（小２、小４、小６、中２）の継続調査を検討しています。また、今後定期的に小学校１年生に調査を行い、実態の定点測定をしながら施策の効果があったかなどの評価を行っていく予定です。**

**【問合せ先】**

**衛生部こころとからだの健康づくり課長　　馬場　優子**

**電話（３８８０）５４３３**

足立区
足立区教育委員会

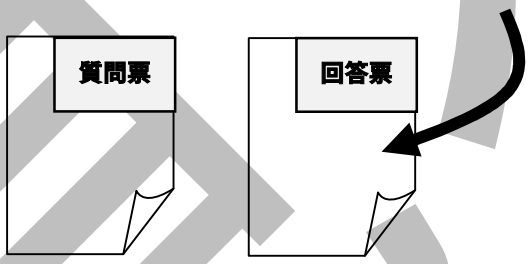
質問票

# 足立区　子どもの健康･生活実態調査

## 足立区立小学校に在学する１年生の保護者の皆様へ

**名前は無記入**でお願いします。この調査で個人を特定することはありません。
アンケートは統計的に処理し、統計の報告以外の目的には使用しません。
また、**皆様のご回答を、学校関係者が閲覧することはありません。**

◆ アンケートの回答は、この質問票に記入せず、**別紙の回答票にのみご記入ください。**




◆ 一部、お子さまのこれまでの健康診断の結果をお聞きする質問がございます。ご回答の前に、この質問票を持ち帰った**お子さまの母子健康手帳を、お手元にご準備ください。**

◆ アンケートに回答いただきましたら、同封の提出用封筒に**回答票のみ**を入れ、**封をして締切日までに学級担任にご提出**ください（締切日は提出用封筒に記載しています）。

◆ 本調査につきましては、国立成育医療研究センター社会医学研究部が情報処理を取り扱います。成育医療研究センターには個人が識別できないよう整理番号を記載した回答票のみを提供します。お忙しい折おそれ入りますが、趣旨をご理解の上、ご協力をお願いします。


足立区　足立区教育委員会
国立研究開発法人国立成育医療研究センター 社会医学研究部


この調査は足立区が行っており、学校は配付等のみの協力です。
調査に関することや回答にあたってご不明な点など、
お問い合わせは、**全て足立区の下記担当までお願いいたします。**

**足立区こころとからだの健康づくり課　　電話　０３-３８８０-５４３３**


記入見本

**問 1　はじめに、この質問票を持ち帰ったお子さんについて、お答え下さい。**

(1) お子さんの性別はどちらですか。

| |
|---|
| 1. 男　　2. 女 |

(2) お子さんの生年月はいつですか。
※あてはまる年を選んで、月を記入してください。

| |
|---|
| 1. 平成 20 年 ⟶（　　）月 |
| 2. 平成 21 年 |

**問 2　この質問票の回答者についてお聞きします。お子さんからみてあてはまる番号を選んでください。**

| | | |
|---|---|---|
| 1. お母さん | 3. おばあさん | 5. おじ、おばなど親族 |
| 2. お父さん | 4. おじいさん | 6. その他 |

**問 3　この質問票を持ち帰ったお子さんのご家族について、あてはまる方の番号すべてを選んでください。**
**ご家族とは、家計を一緒にし、ふだんひとつの家屋で生活している方を指します。**

※ お母さんとお父さんとのご関係は、配偶関係、パートナー、内縁関係の方などを含みます。

※ 単身赴任・入院・入所の方を含め、家計を一緒にしたり、定期的に帰宅する方は家族に含めてください。

| | | |
|---|---|---|
| 1. お母さん | 5. お母さんの母親 | 9. お母さんまたは<br>お父さんの兄弟・姉妹 ⟶（　　）人 |
| 2. お父さん | 6. お母さんの父親 | 10. その他 ⟶（　　）人 |
| 3. 兄・姉 ⟶（　　）人 | 7. お父さんの母親 | |
| 4. 弟・妹 ⟶（　　）人 | 8. お父さんの父親 | |

※ お子さんの兄弟・姉妹の人数には、この質問票を持ち帰ったお子さんを含みません。

(ア)上の質問で選んだご家族のうち、現在、単身赴任をされている方はいますか。

| |
|---|
| ① 単身赴任している家族がいる ⟶ 上の表から、あてはまる方の番号を選んでください。（　　） |
| ② 単身赴任している家族はいない |

(イ)お子さんのお母さんとお父さんの婚姻関係について、あてはまるものをひとつ選んでください。

| |
|---|
| ① 既婚・事実婚　② 未婚　③ 離婚　④ 死別　⑤ その他（　　） |

**問 4　お子さんが、小学校入学前に通っていたところをお答えください。**

※小学校に入学する直前に通っていた施設を、ひとつだけお答えください。

| | |
|---|---|
| 1. 足立区立の認可保育所・認定こども園 | 4. その他<br>（認証保育所、足立区外の保育園、託児所など） |
| 2. 足立区内にある、私立の認可保育所・認定こども園 | 5. 通っていたところはない |
| 3. 私立幼稚園 | |

**問 5　お子さんの食事についてお聞きします。過去１か月の状況で、一番近いと思うものを選んでください。**

(1) お子さんは朝食を食べますか。あてはまる番号を選んでください。

| | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 毎日食べる | 2. ときどき食べない | 3. ほとんど食べない | 4. 全く食べない |

↓

(ア)上の質問(1)で【1.毎日食べる】【2.ときどき食べない】【3.ほとんど食べない】を選んだ方にお聞きします。
お子さんの朝食がお菓子だけ（例：チョコレートなど）になることがありますか。

| | | | |
|---|---|---|---|
| ① 毎回 | ② ときどき | ③ ほとんどない | ④ 全くない |

次のページ(イ)につづく

問５つづき

(イ)前の質問(1)で【1.毎日食べる】【2.ときどき食べない】【3.ほとんど食べない】を選んだ方にお聞きします。

朝食に野菜が含まれていますか。

| | | | |
|---|---|---|---|
| ① 毎回 | ② ときどき | ③ ほとんどない | ④ 全くない |

(2) お子さんは、学校の給食をどのくらい食べますか。

| | | |
|---|---|---|
| 1. ほぼ毎日残さず食べる | 2. ほぼ毎日残す | 3. わからない |

(3) お子さんのふだんの夕食のとり方について、あてはまる番号を選んでください。

| | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 家族と一緒(いっしょ)に食べる | 2. 子どもたちだけで食べる | 3. ひとりで食べる | 4. 食べない |

(ア)上の質問で【1. 家族と一緒(いっしょ)に食べる】を選んだ方にお聞きします。

お子さんが夕食を子どもたちだけで食べたり、あるいはひとりで食べたりすることはどのくらいありますか。

| | | |
|---|---|---|
| ① ときどきある | ② ほとんどない | ③ 全くない |

(4) あなたのご家庭では、お子さんの食事をつくる（料理する）ことがどのくらいありますか。

目玉焼きなどの簡単(かんたん)な料理を含めて、あてはまる番号を選んでください。

| | |
|---|---|
| 1. ほとんど毎日 | 4. 月に数日（休日など） |
| 2. 週に４～５日程度 | 5. ほとんどつくらない |
| 3. 週に２～３日程度 | |

(5) お子さんは、ふだんの朝食・夕食で野菜料理（いも類はのぞきます）をどのくらい食べますか。

野菜料理とは、サラダ・おひたし・野菜の煮物(にもの)、野菜いため、具だくさんのみそ汁などです。

| | |
|---|---|
| 1. 毎日朝夕どちらも | 4. 週に２～３食 |
| 2. だいたい朝夕どちらも | 5. 週に 1 食以下 |
| 3. 毎日朝夕どちらか | |

(6) お子さんは、食事のとき何を一番はじめに食べますか。

| | | |
|---|---|---|
| 1. ごはん・パンなど（主食） | 3. 野菜 | 5. 決まっていない |
| 2. 肉類、魚類 | 4. 汁もの・スープ | 6. わからない |

(7) お子さんは、砂糖の入ったジュースをどのくらい飲みますか。

| | |
|---|---|
| 1. 毎日 2 回以上 | 4. 週に２～3 回 |
| 2. 毎日 1 回 | 5. 週に 1 回 |
| 3. 週に４～６回 | 6. 月に数回程度、または全く飲まない |

(8) お子さんのふだんのお菓子のとり方について、あてはまる番号を選んでください。

| | | |
|---|---|---|
| 1. 決まった時間に食べる | 2. 食べない | 3. 自由に食べる |

(9) 夕食の３０分前に、お子さんがおなかがすいていると訴(うった)えたとき、どうすることが多いですか。

1. 夕食まで待たせる
2. 夕食まで待たせようとするが、待てないので軽い食べ物を与える
3. 夕食まで待たせることなく、軽い食べ物を与える

見本

**問 6　お子さんの健康状態についてうかがいます。**

**(1) お子さんは、小学校に入学してから今まで学校を休みましたか。**

**※　休みには、学校自体が臨時休業となった場合は含みません。（学級閉鎖、台風など）**

| |
|---|
| 1．休んだ |
| 2．休まなかった |
| 3．わからない |

→ **(ア)左の質問で【1．休んだ】を選んだ方にお聞きします。**

**休んだ理由としてあてはまるものをすべて選んでください。**

| | |
|---|---|
| ①　病気やけが | ③　本人が行きたがらなかった |
| ②　忌引など家庭の理由 | ④　その他の理由 |

**(2) お子さんは、これまでに病気やけがで医療機関に入院したことがありますか。**

| |
|---|
| 1．ある　(ア)入院の理由 ＿＿＿＿＿＿＿＿ 2．ない |

**問 7　お子さんの発育についてうかがいます。母子健康手帳などを参考にご記入ください。**

**(1) お子さんの出生時の妊娠週数、体重を教えてください。 ＿＿＿＿週　出生体重 ＿＿＿＿g**

**(2) お子さんの 3 歳児健診のころの身長・体重を教えてください。　身長＿＿＿＿cm　体重＿＿＿＿kg**

**(3) お子さんが小学校に入学する前年度に受けたワクチンについて、あてはまる番号をすべて選んでください。**

| |
|---|
| 1．MR（麻しん風しん混合）ワクチン（公費）　2．インフルエンザ（自己負担） |

**問 8　お子さんの歯や、歯みがきの様子についてうかがいます。**

**(1) 1 日あたりどれくらい歯みがきをしますか。**

| |
|---|
| 1．1 日 2 回以上　2．1 日 1 回　3．毎日はみがかない　4．わからない |

**(2) 保護者の方が、お子さんの仕上げみがきをすることがありますか。**

| |
|---|
| 1．ある　2．ない |

**(3) お子さんには現在、むし歯がありますか。または過去にむし歯がありましたか。**

| |
|---|
| 1．ある |
| 2．あった（治療済み） |
| 3．ない |
| 4．わからない |

→ **(ア)左の質問で【1．ある】を選んだ方にお聞きします。**

**現在、むし歯を治療中ですか。**

| | | |
|---|---|---|
| ①　はい | ②　いいえ | ③　わからない |

**問 9　お子さんのふだんの生活についてうかがいます。**

**学校やその他の場所での様子については、お子さんにもたずねながら、一緒にお答えください。**

**(1) お子さんが平日に起きる時間はだいたい決まっていますか。**

| |
|---|
| 1．決まっている　2．決まっていない |

**(ア)上の質問で【1．決まっている】を選んだ方にお聞きします。**

**お子さんが起きる時間は何時頃ですか。**

| |
|---|
| ＿＿＿時　＿＿＿分頃 |

見本

**問 9 つづき**

(2) お子さんが平日に寝る時間はだいたい決まっていますか。

| 1. 決まっている　2. 決まっていない |
|---|

(ア)上の質問で【1. 決まっている】を選んだ方にお聞きします。

お子さんが寝る時間は何時頃ですか。24 時間単位でお答えください。

（例： 午後 9 時は 21 時、深夜 12 時は 0 時）

| ＿＿＿時　＿＿＿分頃 |
|---|

(3) お子さんは、30 分以上からだを動かす遊びや習い事に行くことが、1 週間あたりでどれくらいありますか。

（例： ボール遊び・自転車・サッカー・野球・空手・剣道・体操・バレエ・水泳　など）

| | |
|---|---|
| 1. ほとんどしない・全くしない | 4. 5～6 回 |
| 2. 1～2 回 | 5. 7 回以上・ほぼ毎日 |
| 3. 3～4 回 | |

(4) お子さんは、平日の放課後、子どもだけ（きょうだい含む）で 1 時間以上の留守番をすることがありますか。

| 1. 留守番をしたことはない　2. 年に 1～11 回　3. 月に 1～3 回　4. 週に 1 回以上 |
|---|

(5) お子さんは、平日にテレビや DVD、またはインターネット上の動画をスマートフォンやタブレット等でどのくらい見ていますか。**お子さんにもたずねながら、自宅以外の状況も含めてお答えください。**

また、1 日にコンピュータゲーム（テレビゲーム、パソコンゲーム、携帯ゲームなど）をどのくらいしますか。

(ア)テレビ番組や動画、(イ)コンピュータゲームそれぞれについて、あてはまる番号を選んでください。

| (ア)テレビ番組や動画を見る時間 | |
|---|---|
| 1. 見ない | 5. 3～4 時間未満 |
| 2. 1 時間未満 | 6. 4～5 時間未満 |
| 3. 1～2 時間未満 | 7. 5 時間以上 |
| 4. 2～3 時間未満 | |

| (イ)コンピュータゲームをする時間 | |
|---|---|
| 1. しない | 5. 3～4 時間未満 |
| 2. 1 時間未満 | 6. 4～5 時間未満 |
| 3. 1～2 時間未満 | 7. 5 時間以上 |
| 4. 2～3 時間未満 | |

(6) お子さんは、この 1 か月の間に本を何冊くらい読みましたか。**お子さんにもたずねながら、自宅以外の状況も含めてお答えください。**

また、お母さんやお父さんは何冊くらい読みましたか。(ア)お子さん、(イ)お母さん、(ウ)お父さんそれぞれについて、あてはまる番号ひとつに○をつけてください。

| (ア)お子さん | (イ)お母さん | (ウ)お父さん |
|---|---|---|
| 1. 読まなかった | 1. 読まなかった | 1. 読まなかった |
| 2. 1 冊 | 2. 1 冊 | 2. 1 冊 |
| 3. 2～3 冊 | 3. 2～3 冊 | 3. 2～3 冊 |
| 4. 4～7 冊 | 4. 4～7 冊 | 4. 4～7 冊 |
| 5. 8～11 冊 | 5. 8～11 冊 | 5. 8～11 冊 |
| 6. 12 冊以上 | 6. 12 冊以上 | 6. 12 冊以上 |

※ お母さん、お父さんがお子さんと同居していない場合は、何も書かないままで結構です。

※ 本には、電子媒体の書籍も含めてお答えください。

※ 雑誌やマンガは、内容に関わらず、「本」には含めないでください。

回答

**問 10　過去１か月の間のお子さんの様子にあてはまる番号を選んでください。**

この質問はお子さんが成長する過程にあわせ、続けてお聞きする予定です。
あまり深く考えずに、直感でお答えください。

| | | まったくこのとおり | だいたいこのとおり | 少し合っている | ほとんど合っていない | まったくちがう |
|---|---|---|---|---|---|---|
| (1) | 将来について、明るい面を言うことができる | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| (2) | 自分のベストを尽くそうとする | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| (3) | 馬鹿にされたり、悪口を言われても、うまく対処することができる | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| (4) | 他人にきちんと挨拶することができる | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| (5) | 大人が指示しなくとも、自ら学校の準備、宿題、家の手伝いができる | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| (6) | 必要な時には適切にアドバイスを求めることができる | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| (7) | 将来よい結果となるように、今欲しいものをあきらめたり、嫌なことでも実行することができる | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| (8) | 自分がわからなかったことを知るために、質問をすることができる | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |

**問 11　お子さんのお母さん、お父さんの健康状態についてうかがいます。**

※　お母さんとお父さんのそれぞれについて回答用紙にご記入ください。ご不在の場合は空欄としてください。

(1) お子さんのお母さん、お父さんのご年齢、現在の身長・体重を教えてください。

※　この質問はお子さんの体格との関連を調べるためにお聞きしています。できるだけ正確にお答えください。

| お母さん | お父さん |
|---|---|
| 年齢 _____歳 | 年齢 _____歳 |
| 身長 _____cm | 身長 _____cm |
| 体重 _____kg | 体重 _____kg |

(2) お子さんのお母さん、お父さんはタバコを習慣的に吸いますか。または過去に吸っていましたか。

| お母さん | お父さん |
|---|---|
| 1. 現在も習慣的に吸っている | 1. 現在も習慣的に吸っている |
| 2. 以前吸っていたが今はやめている | 2. 以前吸っていたが今はやめている |
| 3. 今まで習慣的に吸ったことはない | 3. 今まで習慣的に吸ったことはない |

(3) 過去 1 年間に、お子さんのお母さん、お父さんは平均してどのくらいアルコールを飲みましたか。

（例：　ビール、発泡酒、チューハイ、ウィスキー、焼酎、日本酒、ワイン　など）

| お母さん | お父さん |
|---|---|
| 1. 毎日 | 1. 毎日 |
| 2. 1 週間に 5～6 日 | 2. 1 週間に 5～6 日 |
| 3. 1 週間に 3～4 日 | 3. 1 週間に 3～4 日 |
| 4. 1 週間に 1～2 日 | 4. 1 週間に 1～2 日 |
| 5. １か月に数回程度 | 5. １か月に数回程度 |
| 6. ほとんど飲まない、または飲めない | 6. ほとんど飲まない、または飲めない |

回答用紙

**問 11 つづき**

**(4) 過去 1 年間に、お子さんのお母さん、お父さんは 1 週間のうち運動を 10 分間以上続けて行う日は平均して何日でしたか。健康のために体を動かしたり、体力を維持増進させるための運動についてお答えください。仕事や日常生活の中で重たいものを運んだり、移動の手段として歩いたりすることはのぞいてください。**

| お母さん |
|---|
| 1. 毎日 |
| 2. 1 週間に 5～6 日 |
| 3. 1 週間に 3～4 日 |
| 4. 1 週間に 1～2 日 |
| 5. 1か月に数回程度 |
| 6. ほとんど行わない |

| お父さん |
|---|
| 1. 毎日 |
| 2. 1 週間に 5～6 日 |
| 3. 1 週間に 3～4 日 |
| 4. 1 週間に 1～2 日 |
| 5. 1か月に数回程度 |
| 6. ほとんど行わない |

**(5) お子さんのお母さん、お父さんは、これまでに医療機関で診断されたり、治療を受けたりした病気やけががありますか。以下の中からあてはまる番号すべてを選んでください。**

| お母さん | |
|---|---|
| 1. 糖尿病 | 10. 不眠症 |
| 2. 高血圧 | 11. 子宮や卵巣の病気（がんをのぞく） |
| 3. 心臓の病気 | 12. 悪性腫瘍（がん） |
| 4. 喘息 | 13. 関節炎・リウマチ |
| 5. アトピー性皮膚炎 | 14. 首や腰の病気 |
| 6. 胃・十二指腸の病気（がんをのぞく） | 15. 骨折（事故による外傷を含む） |
| 7. 肝臓病（肝炎や肝硬変） | 16. わからない |
| 8. うつ病や心の病気 | 17. その他（　　） |
| 9. 頭痛 | |

| お父さん | |
|---|---|
| 1. 糖尿病 | 10. 不眠症 |
| 2. 高血圧 | 11. 前立腺など泌尿器の病気（がんをのぞく） |
| 3. 心臓の病気 | 12. 悪性腫瘍（がん） |
| 4. 喘息 | 13. 関節炎・リウマチ |
| 5. アトピー性皮膚炎 | 14. 首や腰の病気 |
| 6. 胃・十二指腸の病気（がんをのぞく） | 15. 骨折（事故による外傷を含む） |
| 7. 肝臓病（肝炎や肝硬変） | 16. わからない |
| 8. うつ病や心の病気 | 17. その他（　　） |
| 9. 頭痛 | |

**問 12　お子さんのお母さん、お父さんが最後に通った（または在学中の）学校について、あてはまる番号をひとつ選んでください。**

**例：　高校を卒業した場合は【3. 高校卒】、高校を退学した場合は【2. 高校中退】を選んでください。**

**※　単身赴任やその他の理由で別居中の方についても記入してください。**

| お母さん | |
|---|---|
| 1. 中学校卒 | 6. 大学中退 |
| 2. 高校中退 | 7. 大学卒 |
| 3. 高校卒 | 8. 大学院卒 |
| 4. 専修・専門学校卒（高校卒業後） | 9. その他（　　） |
| 5. 短大・高専卒 | 10. わからない |

| お父さん | |
|---|---|
| 1. 中学校卒 | 6. 大学中退 |
| 2. 高校中退 | 7. 大学卒 |
| 3. 高校卒 | 8. 大学院卒 |
| 4. 専修・専門学校卒（高校卒業後） | 9. その他（　　） |
| 5. 短大・高専卒 | 10. わからない |

記入例

**問 13　あなたの家計の経済的状況についてうかがいます。**

**(1) 前年（2014 年）のあなたの家族全員の収入の合計額は、税込みでおよそいくらでしたか。**

**※　家族とは、問３でお聞きした【家計を一緒にし、ふだんひとつの家屋で生活している方】のことです。**

**※　収入には、働いて得た給料だけでなく、株式配当や副収入を含めて合計してください。**

**※　公的な援助手当は除いた額をお答えください。**

| | |
|---|---|
| 1.　50 万円未満 | 7.　500～600 万円未満 |
| 2.　50～100 万円未満 | 8.　600～750 万円未満 |
| 3.　100～200 万円未満 | 9.　750～1000 万円未満 |
| 4.　200～300 万円未満 | 10. 1000 万円以上 |
| 5.　300～400 万円未満 | 11. わからない |
| 6.　400～500 万円未満 | |

**(2) 過去 1 年間で、以下の手当や援助等を受けたことがありますか。**

| | 受けている | 受けたことがある | 受けたことはない | 答えたくない |
|---|---|---|---|---|
| (ア) 児童手当 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| (イ) 就学援助・就学奨励※1 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| (ウ) 児童扶養手当・児童育成手当（育成手当）※2 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| (エ) 障害や難病の手当　※3 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| (オ) 生活保護 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| (カ) 公的年金（老齢年金） | 1 | 2 | 3 | 4 |
| (キ) 公的年金（遺族年金、障害年金） | 1 | 2 | 3 | 4 |
| (ク) 離婚後の配偶者からの養育費 | 1 | 2 | 3 | 4 |

※1　学校給食費や学用品費等の支払いにお困りの保護者の方に対して、申請にもとづき、その費用の一部を援助する制度です。

※2　「児童扶養手当」及び「児童育成手当（育成手当）」とは、ひとり親世帯等（父または母が重度障がい者の場合を含む）で、18 歳に達した年度末（中度以上の障がいのある児童は 20 歳）までの児童を養育している方に支給される手当です。15 歳までを対象とした「児童手当」とは異なります。

※3　障害や難病を対象とした手当には、児童育成手当（障害手当）、特別児童扶養手当、特別障害者手当、難病患者福祉手当、障がい者福祉手当（旧名称：心身障害者福祉手当）などがあります。

**(3) 次のもののうち、経済的理由のためにあなたの世帯にないものはありますか。**
**あてはまるものをすべて選んでください。**

| | |
|---|---|
| 1.　子どもの年齢に合った絵本や本 | 8.　冷房機器 |
| 2.　子ども用のスポーツ用品・ぬいぐるみ・おもちゃ | 9.　電子レンジ |
| 3.　子どもが自宅で宿題をすることができる場所 | 10. 電話（固定電話・携帯電話を含む） |
| 4.　洗濯機 | 11. 世帯専用のおふろ |
| 5.　炊飯器 | 12. 世帯人数分のベッドまたは布団 |
| 6.　掃除機 | 13. 急な出費のための貯金（5 万円以上） |
| 7.　暖房機器 | 14. あてはまるものはない |

見本

**問 13 つづき**

**(4) 次の費用のうち、過去 1 年間に経済的理由のために支払いができなかったことはありますか。**
**あてはまるものがあれば、すべて選んでください。**

| | |
|---|---|
| 1. 学校・保育園・幼稚園の遠足や修学旅行の参加費 | 8. 水道代 |
| 2. 学校の課外授業への参加費・交通費 | 9. 電話代（固定電話・携帯電話を含む） |
| 3. 学校や保育園の給食費 | 10. 公的年金・公的健康保険・公的介護保険の保険料支払い |
| 4. 家賃 | 11. 通勤や通学に使うバスや電車の料金 |
| 5. 住宅ローン | 12. あてはまるものはない |
| 6. 電気代 | |
| 7. ガス代 | |

**問 14　お子さんのお母さん、お父さんの現在の就業状況について、あてはまる番号をひとつ選んでください。**

※　現在、育児休業などで休業中の方は、復職する時の仕事の番号を選んでください。

※　お母さん、お父さんがご不在の場合は空欄としてください。

| お母さん | お父さん |
|---|---|
| 1. 勤め（常勤・正規職員） | 1. 勤め（常勤・正規職員） |
| 2. 勤め（パート・アルバイト・非正規職員） | 2. 勤め（パート・アルバイト・非正規職員） |
| 3. 自営業・家業 | 3. 自営業・家業 |
| 4. 内職 | 4. 内職 |
| 5. その他の職業 | 5. その他の職業 |
| 6. 仕事をしていない | 6. 仕事をしていない |

(ア)

| お母さん | お父さん |
|---|---|
| ① 仕事を探している | ① 仕事を探している |
| ② 仕事を探していない（家事専業） | ② 仕事を探していない（家事専業） |
| ③ 仕事を探していない（その他学生など） | ③ 仕事を探していない（その他学生など） |

**(イ)上の質問で【1. 勤め（常勤・正規職員）】【2. 勤め（パート・アルバイト・非正規職員）】【3. 自営業・家業】【4. 内職】【5. その他の職業】を選んだ方にうかがいます。**

**お子さんのお母さん、お父さんのふだんの帰宅時間で、最も多い時間帯を選んでください。**

※　自宅が仕事場の場合は、お仕事が終わる時間を記入して下さい。

| お母さん | お父さん |
|---|---|
| ① 18 時まで | ① 18 時まで |
| ② 18～20 時まで | ② 18～20 時まで |
| ③ 20～22 時まで | ③ 20～22 時まで |
| ④ 22 時以降（早朝帰宅も含む） | ④ 22 時以降（早朝帰宅も含む） |
| ⑤ 交替制勤務で帰宅時間は決まっていない | ⑤ 交替制勤務で帰宅時間は決まっていない |
| ⑥ 残業などで帰宅時間は決まっていない | ⑥ 残業などで帰宅時間は決まっていない |

記入見本

**問 15　この質問票に回答されているあなたを含めた、お子さんとご家族との関係についてうかがいます。**

**(1) あなたのご家庭では、お子さんと次のようなことをすることがありますか。**

| | ほぼ毎日 | 週に3～4回 | 週に1～2回 | 月に1～2回 | めったにない |
|---|---|---|---|---|---|
| (ア) お子さんの勉強をみる | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| (イ) お子さんとからだを動かして遊ぶ | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| (ウ) お子さんとコンピュータゲームで遊ぶ（テレビゲーム・パソコンゲーム・携帯ゲームなど） | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| (エ) お子さんとカードゲーム、ごっこ遊びなどで遊ぶ（トランプ・ブロック遊び・オセロ・人形遊びなど） | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| (オ) お子さんと学校生活の話をする | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| (カ) お子さんと政治経済・社会問題などのニュースの話をする | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| (キ) お子さんとテレビ番組（ニュースをのぞく）の話をする | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| (ク) お子さんといっしょに料理をする | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| (ケ) お子さんといっしょに外出をする | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |

**(2) あなたのご家庭では、お子さんに次のようなことをすることがありますか。**

| | しばしばある | ときどきある | たまにある | まったくない |
|---|---|---|---|---|
| (ア) からだ（尻・手・頭・顔など）をたたく | 1 | 2 | 3 | 4 |
| (イ) 大声でしかる | 1 | 2 | 3 | 4 |
| (ウ) なぐる | 1 | 2 | 3 | 4 |
| (エ) 屋外に締め出す | 1 | 2 | 3 | 4 |
| (オ) 無視する | 1 | 2 | 3 | 4 |
| (カ) 食事を与えない | 1 | 2 | 3 | 4 |
| (キ) 子どもが傷つくようなことをくり返し言う | 1 | 2 | 3 | 4 |
| (ク) 夜間、子どもだけ残して外出する | 1 | 2 | 3 | 4 |
| (ケ) 子どもの目の前で大げんかをする | 1 | 2 | 3 | 4 |

**問 16　この質問票に回答されている方の社会的なつながりや、精神的健康度についてうかがいます。**

**(1) あなた自身は、現在の住所にお住まいになって通算何年になりますか。**
**途中で別の住所に住んでいた期間がある場合、その期間はのぞく合計でお答えください。**　＿＿＿年＿＿＿か月

**(2) あなたは、ご自分が幸せだと思いますか。あてはまる点数ひとつを選んでください。**

| たいへん幸せ | | | | | | | | | 幸せでない |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 10 点 | 9 点 | 8 点 | 7 点 | 6 点 | 5 点 | 4 点 | 3 点 | 2 点 | 1 点 |

**問 16 つづき**

**(3) あなたは、あなたの住む地域（同じ町内会くらいの範囲）の人々について、どのように思いますか。**

| | そう思う | どちらかというとそう思う | どちらともいえない | どちらかというとそう思わない | そうは思わない |
|---|---|---|---|---|---|
| (ア) この地域の人々は信頼できる | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| (イ) この地域の人々は結束が強い | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| (ウ) この地域の人々は喜んで近所の人を手助けする | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |

**(4) 次のそれぞれの質問について過去１か月の間はどのようであったか、あてはまる番号をひとつ選んでください。**

| | いつも | たいてい | ときどき | 少しだけ | 全くない |
|---|---|---|---|---|---|
| (ア) 神経過敏に感じましたか | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| (イ) 絶望的だと感じましたか | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| (ウ) そわそわしたり、落ちつきなく感じましたか | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| (エ) 気分が沈みこんで、何が起こっても気が晴れないように感じましたか | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| (オ) 何をするのも骨折りだと感じましたか | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| (カ) 自分は価値のない人間だと感じましたか | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |

**(5) あなたには、本当に困ったときや悩みがあるとき、相談できる人がいますか。**

**1. いる　　2. いない**

**(ア)上の質問で【1. いる】と答えた方にお聞きします。**

**それは誰（どこ）ですか。あてはまる番号すべてを選んでください。**

| | |
|---|---|
| ① 配偶者・パートナー | ⑧ 学校の先生やスクールカウンセラー |
| ② 自分の親 | ⑨ 学童保育の指導員 |
| ③ 配偶者・パートナーの親 | ⑩ 公的機関や福祉事務所の相談員 |
| ④ きょうだい・その他の親戚 | ⑪ 民間のカウンセラー・電話相談 |
| ⑤ 近隣に住む知人や友人 | ⑫ 医療機関の医師や看護師 |
| ⑥ 近隣に住んでいない知人や友人 | ⑬ インターネットのサイト |
| ⑦ 職場関係者 | ⑭ その他 |

**問 17　あなたのお子さんのここ半年くらいの行動について、あてはまるものをひとつ選んでください。**

**答えに自信がなくても、すべての質問に答えてください。**

| | あてはまる | まああてはまる | あてはまらない |
|---|---|---|---|
| (1) 他人の気持ちをよく気づかう | 1 | 2 | 3 |
| (2) おちつきがなく、長い間じっとしていられない | 1 | 2 | 3 |
| (3) 頭がいたい、おなかがいたい、きもちが悪いなどと、よくうったえる | 1 | 2 | 3 |
| (4) 他の子どもたちと、よく分け合う（おやつ・おもちゃ・鉛筆など） | 1 | 2 | 3 |

見本

**問 17 つづき**

| | | あてはまる | まああてはまる | あてはまらない |
|---|---|---|---|---|
| (5) | カッとなったり、かんしゃくをおこしたりする事がよくある | 1 | 2 | 3 |
| (6) | 一人でいるのが好きで、一人で遊ぶことが多い | 1 | 2 | 3 |
| (7) | 素直で、だいたいは大人のいうことをよくきく | 1 | 2 | 3 |
| (8) | 心配ごとが多く、いつも不安なようだ | 1 | 2 | 3 |
| (9) | 誰かが心を痛めていたり、おちこんでいたり、嫌な思いをしているときなど、すすんで助ける | 1 | 2 | 3 |
| (10) | いつもそわそわしたり、もじもじしている | 1 | 2 | 3 |
| (11) | 仲のよい友だちが少なくとも一人はいる | 1 | 2 | 3 |
| (12) | よく他の子とけんかをしたり、いじめたりする | 1 | 2 | 3 |
| (13) | おちこんでしずんでいたり、涙ぐんでいたりすることがよくある | 1 | 2 | 3 |
| (14) | 他の子どもたちから、だいたいは好かれているようだ | 1 | 2 | 3 |
| (15) | すぐに気が散りやすく、注意を集中できない | 1 | 2 | 3 |
| (16) | 目新しい場面に直面すると不安ですがりついたり、すぐに自信をなくす | 1 | 2 | 3 |
| (17) | 年下の子どもたちに対してやさしい | 1 | 2 | 3 |
| (18) | よく大人に対して口答えする | 1 | 2 | 3 |
| (19) | 他の子から、いじめの対象にされたり、からかわれたりする | 1 | 2 | 3 |
| (20) | 自分からすすんでよく他人を手伝う（親・先生・子どもたちなど） | 1 | 2 | 3 |
| (21) | よく考えてから行動することができる | 1 | 2 | 3 |
| (22) | 他の人に対していじわるをする | 1 | 2 | 3 |
| (23) | 他の子どもたちより、大人といる方がうまくいくようだ | 1 | 2 | 3 |
| (24) | こわがりで、すぐにおびえたりする | 1 | 2 | 3 |
| (25) | ものごとを最後までやりとげ、集中力もある | 1 | 2 | 3 |

**質問は以上です。ご協力ありがとうございました。**

**最後にもう一度、記入されていない項目がないかどうかご確認のうえ、**

**お早めに同封の提出用封筒に入れ封をしたうえで学校にご提出ください。**

**今後ともご協力をお願いいたします。**